資料提供
令和８年５月２０日（水）
戦略広報課　堀田
076-225-1229（内線 3352）

能登半島地震における石川県の広報活動が第１８回日本マーケティング大賞２０２６において奨励賞を受賞

公益社団法人日本マーケティング協会が実施する第１８回日本マーケティング大賞２０２６において、応募件数１２６件の中から、本県の「“命を守る”マーケティング：能登半島地震と歩む石川県庁の２年」が奨励賞を受賞しました。

石川県内の企業や団体が日本マーケティング大賞を受賞するのは初めてであり、本県の地震・豪雨に関する情報発信の取り組みは、令和７年度のＡＣＣ賞グランプリ、ＰＲアワードグランプリに続き３回目の受賞となります。

授賞式は、６月１２日（金）、品川プリンスホテル（東京都港区）で行われる予定です。

記

１．第１８回日本マーケティング大賞２０２６審査結果
　奨励賞　石川県
　　「“命を守る”マーケティング：能登半島地震と歩む石川県庁の２年」

２．今回受賞した本県の主な取り組み内容
- 能登半島地震対応における、ＳＮＳや動画などを活用した戦略的な情報発信
- 無料ダウンロードのロゴマークを活用した「応援消費おねがいプロジェクト」の展開
- 能登半島地震の経験・ノウハウをとりまとめ、他の自治体や企業などへ共有

（参考）日本マーケティング大賞とは
- 公益社団法人日本マーケティング協会創立 50 周年を契機に創設されたアワード。
- 総合的なマーケティング計画にもとづき、社会に新たな需要を生み、市場を動かした卓越したプロジェクトやサービスを選出・顕彰することにより、マーケティングの発展に寄与することを目的として、毎年実施。
- 賞は「グランプリ」「準グランプリ」「奨励賞」「地域賞」の 4 部構成。